

201405030A

厚生労働科学研究費補助金
(厚生労働科学特別研究事業)

WHO ICD-10 一部改正に伴う分類比較と
コーディング支援に関する研究

平成 26 年度 総括・分担研究報告書

研究代表者 大江 和彦

平成 27 (2015) 年 3 月

目 次

I. 総括研究報告書

WHO ICD-10 一部改正に伴う分類比較と コーディング支援に関する研究	・ ・ ・ ・ 1
大江 和彦	
表 1 : ICD10(2003)→ICD10(2013)変更病名一覧表	・ ・ ・ ・ 6
表 2 : ICD 変更のパターン一覧集計	・ ・ ・ ・ 12
表 3 : ICD10(2013)による DPC 影響の分析表	・ ・ ・ ・ 21

II. 分担研究報告書

WHO ICD-10 の時系列変化の把握を目的とした Web 管理プラットフォーム構築に関する研究	・ ・ ・ ・ 33
今井 健	
参考資料	・ ・ ・ ・ 37

III. 研究成果の刊行に関する一覧表	・ ・ ・ ・ 40
---------------------	------------

IV. 研究成果の刊行物・別刷	・ ・ ・ ・ 40
-----------------	------------

厚生労働科学研究費補助金（特別研究事業）
総括研究報告書

WHO ICD-10一部改正に伴う分類比較と
コーディング支援に関する研究

研究代表者 大江和彦 東京大学医学部附属病院企画情報運営部教授

研究要旨

疾病及び関連保健問題の国際統計分類 第10回改正（以下「ICD-10」）は、世界保健機関（WHO）により傷病を国際的な基準として定めた分類体系であり、各分類項目には複数の傷病が含まれる。本研究の目的は、国内における最新 ICD-10 告示(2013年)と旧告示(2003年)について傷病単位で ICD コード変化分析を行い、改正における我が国への統計等への影響を分析することである。分析の結果、ICD10(2013)に変更となる範囲は標準病名マスタ 24665語のうち343語（1.4%）と限定的であった。ただ181種類の変化組み合わせがある点では多様な変化の影響を受けていると言える。また、DPC への影響範囲は計330語であったが、このうち実際に DPC コードに影響を与える範囲は50%程度であると考えられた。また、ICD-10(2013)コーディング支援ソフト、および ICD-10 情報の時系列変遷の把握を目的とした Web 管理プラットフォームを構築した。改正内容比較(2013年と2003年)のみならず、今後も継続的に管理を可能とする有益なプラットフォームとなると考えられる。

研究分担者 東京大学大学院医学系研究科
疾患生命工学センター 今井健 講師
研究協力者 東京大学医学部附属病院企画
情報運営部 佐藤恵 特任助教

A. 研究目的

疾病及び関連保健問題の国際統計分類（以下「ICD」という）は、世界保健機関（WHO）により傷病を国際的な基準として定めた分類であり、約14,000の分類項目から構成される。この分類は、傷病を一定の群にした分類（クラスター）であり、それぞれの分類項目には複数の傷病が含まれる。国内では、統計法に基づきこの ICD に準拠した「疾病、傷害及び死因の統計分類」を統計基準として告示しており、現在、最新の医学的知見を反映した分類を国内に適用

するべく、ICD-10 の 2013 年版に沿った告示改正が行われた。本研究では、新旧の分類について傷病単位での ICD-10 コード新旧対比表（各傷病名の ICD 分類コードがどのように変化するか対比表）を作成する。また診断群分類（DPC）に対する影響の程度（変更範囲など）を検討する。さらに、ICD-10 の 2003 年版にもとづく ICD 分類コードと対比できる ICD-10 の 2013 年版に準拠したコーディング支援ソフトウェアの開発を行う。また、継続的な改訂／改正作業に伴うメンテナンスを正確かつ効率的に実施できるようにおする環境整備が重要であるが、そのためにはある分類に含まれる複数の傷病がどのように分割・統合したかを時系列で追わなければならないが、それをサポートする仕組みとして、ICD-10 自

体がどのように変化したかを時系列情報と共に記録・管理するプラットフォームが重要である。そこでこれを Web アプリケーションとして構築することも行う。

B. 研究方法

1) ICD-10 コード新旧対比表の作成

レセプト電算システムで使用されている傷病名マスタ、電子カルテにおいて使用されている ICD10 対応標準病名マスタ（医療情報システム開発センター）はともに同一の傷病名リストが収載されており、後者には ICD10(2003)が付与されている。この標準病名マスタの全病名について、診療情報管理士の資格を有する複数者が ICD10(2013)をコーディングすることにより新旧対比表を作成する。また包括医療費支払い制度方式（DPC 制度）では、ICD10 コードにもとづく分類がベースになっているが、今回の ICD10 コード変更により影響を受ける可能性のある DPC 分類の表を作成する。

2) ICD-10 の 2013 年版コーディング支援ソフトウェアの開発

ICD10(2003)コーディングを支援するソフトウェアとして、研究代表者らが開発し公表しているソフトウェア「病名くん」がある。このソフトウェアのソースコードを改修し、ICD10(2013)にもとづく検索ができるように改良したバージョンを開発する。

3) ICD10 コード時系列管理システム

これまで国内の ICD 情報は Microsoft Excel を用いた表形式データにて管理され、データベース管理が行われていなかった。そのため時系列変遷を追うなどの分析をする際に修正適用日を指定したスナップショットを作成することが困難であると共に、編集環境と生成されたビューの分離が出来ていないため誤操作による不用意な変更等、ヒューマンエラーが発生する問題があった。そこで国内の ICD 情報をデータベース化し

た上で、編集・ビュー環境と分離する方針とした。さらに後者の編集閲覧環境については、複数のユーザーが利用する際の利便性の観点から Web アプリケーションにて構築する方針とし、下記の観点から要件検討を行った。

- ・ データベース・アプリケーション開発言語とデータベーススキーマ
 - ・ 国内の他の関連研究との整合性
 - ・ Web 管理プラットフォームの機能要件
- 次に得られた検討結果を元にシステム設計・実装を行い、全体の Web 管理プラットフォームを構築した。また実際の ICD10 データを格納しテストを行った。

C. 研究結果

1) ICD-10 コード新旧対比表の作成

対象とした標準病名マスタは 2015 年 3 月リリース版 (V3.16) で、対象となる見出し語 (LT) 病名数は 2 4 6 6 5 語で、このうち第 1 ICD コードが変化する語は 3 4 3 語 (1.4%) であった。この 3 4 3 語のうち ICD10(2013)を割り当てたものの解釈により疑義が生じる可能性がある語は 4 7 語であった。一方、3 4 3 語に出現した異なる「ICD10 コードの変化の組み合わせ」は、181 種類であった。このうち 10 件以上の出現数の変化組み合わせは、C80->C809 (部位の明示されない悪性新生物)、A09->A099 (感染症と推定される下痢及び胃腸炎)、K85->K859 (急性膵炎)、I48->I489 (心房細動及び粗動) であった。3 4 3 語のリストを末尾の表 1、1 8 1 種類の変化組み合わせと出現数を末尾の表 2 に示す。

次に DPC コードに影響を与える可能性のある傷病名を調査した結果では、次のように計 3 3 0 語の病名で DPC コードの変化またはなんらかの影響が起こりうる可能性があった。末尾表 3 にこのリストを示す。また次表に MDC 別件数の集計表

を示す。変更区分 1 は変更後の ICD10(2013)が現在の DPC では定義されていない新設 ICD であるため今後の定義により変更の可能性があるが、変更がない場合もある区分である。変更区分 2 は DPC 分類に変更が生じると判断されたもの、変更区分 3 は DPC 分類に変更がないと判断されたものである。

MDC	変更区分(1:未定義、2:変更あり、3:変更なし)			総計
	1	2	3	
1	9	5	1	15
2	2		2	4
3	1		1	2
4	4	3		7
5	17	6	2	25
6	68	1	7	76
7	7	5	4	16
8	11		1	12
10			1	1
11	17	1	2	20
12	3		1	4
13	46	10	23	79
14		1	1	2
15	18	2		20
16		4	6	10
17			2	2
18	32	2	1	35
総計	235	40	55	330

2) ICD-10 の 2013 年版コーディング支援ソフトウェアの開発

本ソフトウェアの開発では、ICD10-2013 のコードの一部を入力した場合に、該当する病名を逆引きしリストで表示する。この際、ICD10(2003)と ICD10(2013)の両

方が表示できる。このソフトウェアにより容易に変更点の把握ができる(図 1)。

3) ICD10 コード時系列管理システム

時系列スナップショット出力機能として特定の時点の ICD-10 (例えば 2003 年版)の日本語版あるいは英語版をベースとし、任意の指定した日時までに適用される全ての修正勧告を適用したスナップショットを日英それぞれで別個に出力し、閲覧並びに CSV または TSV ファイルとしてダウンロードする機能を導入した。また、編集閲覧機能 WHO 修正勧告が先行し、国内適用案が未だ存在していない項目については、日本語情報を空エントリーにて仮登録をし、フラグを付けて後に検索できることとした。また、ユーザー管理機能として、複数ユーザーの利用を念頭に、編集権限、ビュー権限、スナップショットダウンロード権限の別を管理する機能を導入した。詳細は詳細は今井の分担報告書に譲る。

D. 考察

ICD10(2013)に変更となる範囲は標準病名マスタ 2 4 6 6 5 語のうち 3 4 3 語 (1.4%) と限定的であった。ただ 1 8 1 種類の変化組み合わせがある点では多様な変化の影響を受けている。また、DPC への影響範囲は計 3 3 0 語であったが、このうち実際に DPC コードに影響を与える範囲は 5 0 % 程度であると考えられる。現時点で具体的な影響範囲を特定できない理由は、ICD 改正に伴って DPC の各分類ごとに指定される ICD の範囲そのものが変更される可能性があるため、その変更案の公表を待たなければ正確な評価はできない。

一方、今回構築された ICD-10 の時系列 Web 管理プラットフォームは、データベースとビュー・編集環境の分離により、従来表形

式データにて管理されてきた我が国の ICD 情報に対して、ヒューマンエラーの防止、時系列変遷の把握、任意の日時でのスナップショットの出力などの新しい機能を提供するものであり、これが本研究の大きな特徴である。2003 年と 2013 年の間の比較のみならず、その後も WHO 修正勧告とそれに対応する日本適用案を継続的に登録していくことで、安定的な管理が期待される。今後、実際の運用試験、並びに ICD-11 との連携が重要な課題と考えられる。

E. 結論

ICD10(2013)に変更となる範囲は標準病名マスタ 2 4 6 6 5 語のうち 3 4 3 語 (1.4%) と限定的であった。ただ 1 8 1 種類の変化組み合わせがある点では多様な変化の影響を受けている。また、DPC への影

響範囲は計 3 3 0 語であったが、このうち実際に DPC コードに影響を与える範囲は限定的であると考えられる。また、ICD-10(2013)コーディング支援ソフト、および ICD-10 情報の時系列変遷の把握を目的とした Web 管理プラットフォームを構築した。改正内容比較(2013 年と 2003 年)のみならず、今後も継続的に管理を可能とする有益なプラットフォームとなると考えられる。

F. 健康危険情報

なし

G. 研究発表

なし

H. 知的財産権の出願・登録状況

なし

図1 ICD10(2013)対応のコーディング支援ソフトの画面例

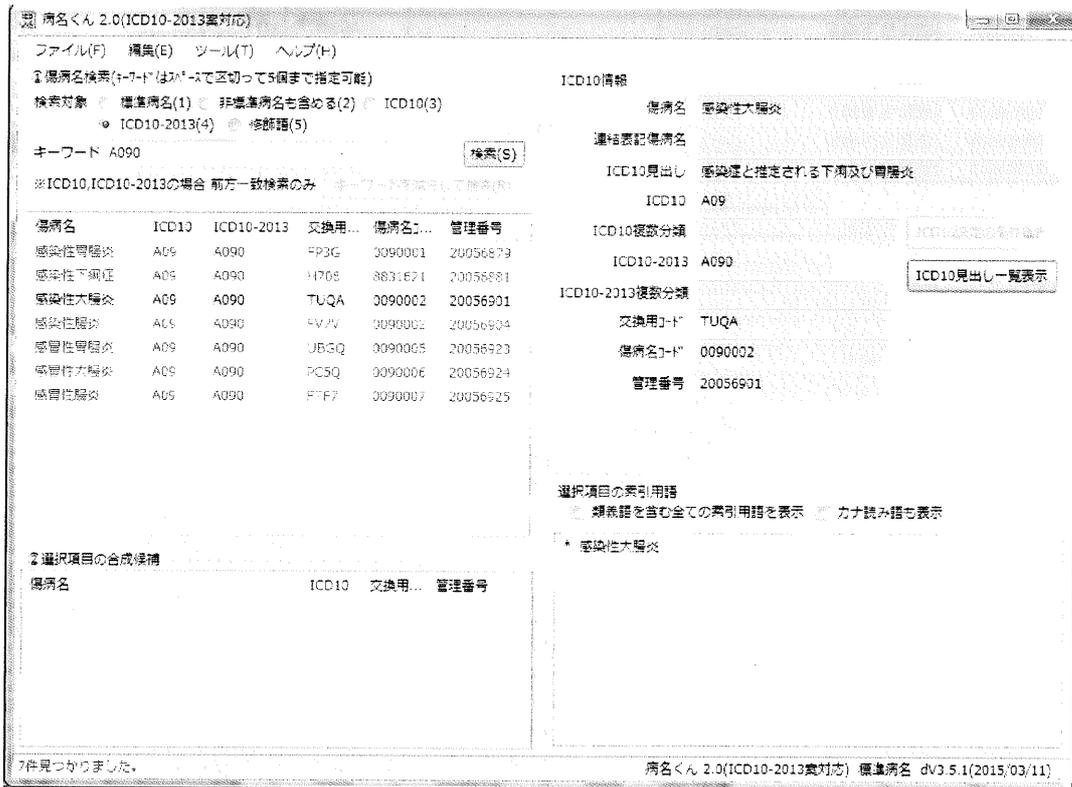


表1

ICD10(2003)→ICD10(2013)変更病名一覧

行番号	病名管理番号	漢字病名	ICD10	ICD10-2013	疑義の有無	変化パターン
1	20050365	S状結腸炎	A09	A099		A09→A099
2	20054257	胃腸炎	A09	A099		A09→A099
3	20054918	炎症性腸疾患	A09	A099		A09→A099
4	20055433	下痢症	A09	A099		A09→A099
5	20055791	回腸炎	A09	A099		A09→A099
6	20056879	感染性胃腸炎	A09	A090		A09→A090
7	20056881	感染性下痢症	A09	A090		A09→A090
8	20056901	感染性大腸炎	A09	A090		A09→A090
9	20056904	感染性腸炎	A09	A090		A09→A090
10	20056923	感冒性胃腸炎	A09	A090		A09→A090
11	20056924	感冒性大腸炎	A09	A090		A09→A090
12	20056925	感冒性腸炎	A09	A090		A09→A090
13	20058206	急性胃腸炎	A09	A099		A09→A099
14	20058511	急性大腸炎	A09	A099		A09→A099
15	20058531	急性腸炎	A09	A099		A09→A099
16	20061267	抗生物質起因性大腸炎	A09	K521		A09→K521
17	20097692	抗生物質起因性腸炎	A09	K521		A09→K521
18	20064189	出血性大腸炎	A09	A099		A09→A099
19	20064191	出血性腸炎	A09	A099		A09→A099
20	20069737	大腸炎	A09	A099		A09→A099
21	20070760	腸炎	A09	A099		A09→A099
22	20072329	難治性乳児下痢症	A09	A099		A09→A099
23	20072493	乳児下痢	A09	A099		A09→A099
24	20070354	地中海熱	A230	A239		A230→A239
25	20062278	細菌性ショック	A419	R572		A419→R572
26	20073453	敗血症性ショック	A419	R572		A419→R572
27	20052015	シャルコー関節	A521	G98		A521→G98
28	20052477	ニューロパチー性関節炎	A521	G98		A521→G98
29	20058162	急性ウイルス性肝炎	B199	B179		B199→B179
30	20064240	術後急性肝炎	B199	B179		B199→B179
31	20084230	イートン・ランバート症候群	C80	C809		C80→C809
32	20051502	カルチノイド	C80	C809		C80→C809
33	20053917	悪性奇形腫	C80	C809		C80→C809
34	20053934	悪性腫瘍	C80	C809		C80→C809
35	20053935	悪性腫瘍に伴う貧血	C80	C809		C80→C809
36	20053936	悪性腫瘍合併性皮膚筋炎	C80	C809		C80→C809
37	20057287	癌	C80	C809		C80→C809
38	20093629	癌関連網膜症	C80	C809		C80→C809
39	20057291	癌性ニューロパチー	C80	C809		C80→C809
40	20084801	癌性ニューロミオパチー	C80	C809		C80→C809
41	20084837	癌性ミエロパチー	C80	C809		C80→C809
42	20057295	癌性悪液質	C80	C809		C80→C809
43	20057300	癌性貧血	C80	C809		C80→C809
44	20060506	原発不明癌	C80	C800		C80→C800
45	20088070	腫瘍随伴症候群	C80	C809		C80→C809
46	20064971	上皮腫	C80	C809		C80→C809
47	20066940	脊索腫	C80	C809		C80→C809
48	20068391	全身性転移性癌	C80	C799		C80→C799
49	20069094	多発性癌転移	C80	C799		C80→C799
50	20069424	胎児性癌	C80	C809		C80→C809
51	20071376	転移性黒色腫	C80	C799		C80→C799
52	20071378	転移性腫瘍	C80	C799		C80→C799
53	20071397	転移性扁平上皮癌	C80	C799		C80→C799
54	20072265	内胚葉洞腫瘍	C80	C809		C80→C809
55	20090086	辺縁系脳炎	C80	C809		C80→C809
56	20083746	末期癌	C80	C809		C80→C809
57	20077471	卵黄のう腫瘍	C80	C809		C80→C809
58	20077533	卵巣癌全身転移	C80	C799		C80→C799
59	20078586	胚細胞腫	C80	C809		C80→C809
60	20098175	リンパ球豊富型古典的ホジキンリンパ腫	C817	C814		C817→C814
61	20098349	濾胞性リンパ腫・グレード3A	C821	C823		C821→C823
62	20098351	濾胞性リンパ腫・グレード3B	C822	C824		C822→C824
63	20098354	原発性皮膚濾胞中心リンパ腫	C827	C826		C827→C826
64	20098339	小児節性辺縁帯リンパ腫	C827	C830		C827→C830
65	20098333	節性辺縁帯リンパ腫	C827	C830		C827→C830
66	20098394	HHV8多中心性キャッスルマン病随伴大細胞型B細胞性リンパ腫	C833	C857	1	C833→C857
67	20098408	びまん性大細胞型・ホジキン中間型分類不能B細胞性リンパ腫	C833	C859	1	C833→C859

表1

ICD10(2003)→ICD10(2013)変更病名一覧

行番号	病名管理番号	漢字病名	ICD10	ICD10-2013	疑義の有無	変化パターン
68	20083985	細網肉腫	C833	C859	I	C833→C859
69	20098381	縦隔原発大細胞型B細胞性リンパ腫	C833	C852		C833→C852
70	20079587	免疫芽球性リンパ節症	C834	C865	I	C834→C865
71	20098361	未分化大細胞リンパ腫	C836	C833		C836→C833
72	20098317	リンパ形質細胞性リンパ腫	C838	C830		C838→C830
73	20050398	Tゾーンリンパ腫	C842	C844		C842→C844
74	20053740	レンネルトリンパ腫	C843	C844		C843→C844
75	20098093	ALK陰性未分化大細胞リンパ腫	C844	C847		C844→C847
76	20098087	血管免疫芽球性T細胞リンパ腫	C844	C865		C844→C865
77	20100274	CCR4陽性皮膚T細胞リンパ腫	C845	C848		C845→C848
78	20098062	種痘様水疱症様リンパ腫	C845	C857	I	C845→C857
79	20098071	皮下脂肪織炎様T細胞リンパ腫	C845	C863		C845→C863
80	20100273	皮膚T細胞リンパ腫	C845	C848		C845→C848
81	20098073	皮膚原発性CD30陽性T細胞リンパ増殖性疾患	C845	C866		C845→C866
82	20098080	皮膚原発性γδT細胞リンパ腫	C845	C848	I	C845→C848
83	20098077	皮膚原発性未分化大細胞リンパ腫	C845	C866		C845→C866
84	20086799	MALTリンパ腫	C851	C884		C851→C884
85	20094982	胃MALTリンパ腫	C851	C884		C851→C884
86	20094992	甲状腺MALTリンパ腫	C851	C884		C851→C884
87	20094989	大腸MALTリンパ腫	C851	C884		C851→C884
88	20094990	直腸MALTリンパ腫	C851	C884		C851→C884
89	20094991	肺MALTリンパ腫	C851	C884		C851→C884
90	20098091	ALK陽性未分化大細胞リンパ腫	C857	C846		C857→C846
91	20098312	ヘアリー細胞白血症亜型	C857	C859	I	C857→C859
92	20098069	肝脾T細胞リンパ腫	C857	C861		C857→C861
93	20098386	血管内大細胞型B細胞性リンパ腫	C857	C838		C857→C838
94	20098058	小児EBV陽性T細胞リンパ増殖性疾患	C857	C967	I	C857→C967
95	20098060	小児全身性EBV陽性T細胞リンパ増殖性疾患	C857	C967	I	C857→C967
96	20098064	節外性NK/T細胞リンパ腫・鼻型	C857	C860		C857→C860
97	20098067	腸管症関連T細胞リンパ腫	C857	C862		C857→C862
98	20098305	脾B細胞性リンパ腫/白血病・分類不能型	C857	C859	I	C857→C859
99	20098308	脾びまん性赤脾髄小B細胞性リンパ腫	C857	C859	I	C857→C859
100	20097794	アルファ重鎖病	C881	C883		C881→C883
101	20098323	ミュー重鎖病	C887	C882		C887→C882
102	20059434	形質細胞腫	C902	C903		C902→C903
103	20097860	孤立性骨形質細胞腫	C902	C903		C902→C903
104	20098042	T細胞性前リンパ球白血病	C913	C916		C913→C916
105	20098401	バーキット白血病	C917	C918		C917→C918
106	20087837	非定型慢性骨髄性白血病	C921	C922		C921→C922
107	20087839	若年性骨髄単球性白血病	C927	C933		C927→C933
108	20076448	慢性骨髄単球性白血病	C927	C931		C927→C931
109	20061236	好中球性白血病	C929	D471		C929→D471
110	20061940	骨髄単球性白血病	C929	C925	I	C929→C925
111	20058374	急性骨髄線維症	C945	C944		C945→C944
112	20053953	悪性組織球症	C961	C968		C961→C968
113	20053954	悪性組織球症性関節症	C961	C968		C961→C968
114	20087840	指状嵌入細胞肉腫	C967	C964	I	C967→C964
115	20087842	濾胞樹状細胞腫瘍	C967	C964	I	C967→C964
116	20064127	重複癌	C97	C809		C97→C809
117	20051136	インスリノーマ	D137	D377		D137→D377
118	20051756	グルカゴノーマ	D137	D377		D137→D377
119	20075106	不応性貧血	D460	D464	I	D460→D464
120	20050325	RAEB-T	D463	C920	I	D463→C920
121	20098096	I系統に異形成を伴う不応性血球減少症	D467	D460	I	D467→D460
122	20098113	5Q-症候群	D467	D466		D467→D466
123	20098103	多血球系異形成を伴う不応性血球減少症	D467	D465		D467→D465
124	20098099	不応性好中球減少症	D467	D460		D467→D460
125	20098118	小児骨髄異形成症候群	D469	D467	I	D469→D467
126	20061937	骨髄線維症	D471	D474		D471→D474
127	20061939	骨髄増殖性疾患	D471	C944	I	D471→C944
128	20098379	リンパ腫様肉芽腫症	D477	C838		D477→C838
129	20051105	アンチトロンビンIII欠乏症	D688	D685		D688→D685
130	20097795	アンチトロンビン欠乏症	D688	D685	I	D688→D685
131	20084152	プロテインC欠乏症	D688	D685		D688→D685
132	20084177	プロテインS欠乏症	D688	D685		D688→D685
133	20084192	ヘパリン・コファクターII欠乏症	D688	D685	I	D688→D685
134	20053690	ループスアンチコアグラント	D688	D686		D688→D686

表1

ICD10(2003)→ICD10(2013)変更病名一覧

行番号	病名管理番号	漢字病名	ICD10	ICD10-2013	疑義の有無	変化パターン
135	20060448	原発性抗リン脂質抗体症候群	D688	D686		D688→D686
136	20061263	抗リン脂質抗体症候群	D688	D686		D688→D686
137	20060154	血小板増加症	D752	D473	1	D752→D473
138	20076154	本態性血小板増加症	D752	D473	1	D752→D473
139	20061927	骨髄機能低下	D758	D619		D758→D619
140	20068933	続発性骨髄線維症	D758	D474		D758→D474
141	20052551	ハンド・シューラー・クリスチャン病	D760	C965		D760→C965
142	20052673	ヒステオサイトーシスX	D760	C966		D760→C966
143	20053502	ランゲルハンス細胞組織球症	D760	C966		D760→C966
144	20061214	好酸球性肉芽腫	D760	C966		D760→C966
145	20085951	肺好酸球性肉芽腫症	D760	C966		D760→C966
146	20078938	腭のう胞性線維症	E848	E849		E848→E849
147	20050962	アルコール性せん妄	F104	F100	1	F104→F100
148	20050990	アルコール性振戦せん妄	F104	F100	1	F104→F100
149	20071914	動脈硬化性パーキンソン症候群	G218	G214		G218→G214
150	20073127	脳血管障害性パーキンソン症候群	G218	G214		G218→G214
151	20058396	急性視力障害	H531	H549		H531→H549
152	20062991	視力障害	H539	H549		H539→H549
153	20075860	片眼視力低下	H545	H546		H545→H546
154	20062992	視力低下	H547	H542		H547→H542
155	20054449	一過性心房粗動	I48	I489		I48→I489
156	20096758	永続性心房細動	I48	I482		I48→I482
157	20096671	家族性心房細動	I48	I489		I48→I489
158	20096670	孤立性心房細動	I48	I489		I48→I489
159	20096665	持続性心房細動	I48	I481		I48→I481
160	20091393	徐脈性心房細動	I48	I489		I48→I489
161	20065610	心房細動	I48	I489		I48→I489
162	20065614	心房粗動	I48	I489		I48→I489
163	20067220	絶対性不整脈	I48	I489		I48→I489
164	20073859	発作性心房細動	I48	I480		I48→I480
165	20099551	発作性頻脈性心房細動	I48	I480		I48→I480
166	20096668	非弁膜症性心房細動	I48	I489		I48→I489
167	20099544	非弁膜症性発作性心房細動	I48	I480		I48→I480
168	20075078	頻拍型心房細動	I48	I489		I48→I489
169	20099545	頻脈性心房細動	I48	I489		I48→I489
170	20096666	弁膜症性心房細動	I48	I489		I48→I489
171	20076501	慢性心房細動	I48	I482		I48→I482
172	20050318	QT延長症候群	I490	I458		I490→I458
173	20085404	遺伝性QT延長症候群	I490	I458		I490→I458
174	20085406	特発性QT延長症候群	I490	I458		I490→I458
175	20085405	二次性QT延長症候群	I490	I458		I490→I458
176	20087195	薬物性QT延長症候群	I490	I458		I490→I458
177	20086627	破裂性椎骨動脈解離	I608	I726		I608→I726
178	20086628	破裂性内頸動脈解離	I608	I720		I608→I720
179	20061416	硬膜下出血	I620	S065		I620→S065
180	20092438	脳底動脈解離	I670	I725		I670→I725
181	20087631	未破裂椎骨動脈解離	I670	I726		I670→I726
182	20087632	未破裂内頸動脈解離	I670	I720		I670→I720
183	20071120	椎骨動脈瘤	I671	I726		I671→I726
184	20072164	内頸動脈海綿静脈洞瘻	I671	I770	1	I671→I770
185	20088979	内頸動脈脳動脈瘤	I671	I720	1	I671→I720
186	20073278	脳底動脈瘤	I671	I725		I671→I725
187	20059618	頸動脈硬化症	I672	I652		I672→I652
188	20056113	外頸動脈海綿静脈洞瘻	I678	I770	1	I678→I770
189	20055770	解離性動脈瘤	I710	I729	1	I710→I729
190	20071900	動脈びらん	I772	I778		I772→I778
191	20071942	動脈潰瘍	I772	I778		I772→I778
192	20060191	血栓性内痔核	I840	K648		I840→K648
193	20054920	炎症性内痔核	I841	K649		I841→K649
194	20064193	出血性内痔核	I841	K649		I841→K649
195	20069993	脱出性内痔核	I841	K641/K642	1	I841→K641/K642
196	20071180	潰瘍性内痔核	I841	K648		I841→K648
197	20098786	直腸静脈瘤	I842	K649		I842→K649
198	20072174	内痔核	I842	K649		I842→K649
199	20060184	血栓性外痔核	I843	K648		I843→K648
200	20054901	炎症性外痔核	I844	K649		I844→K649
201	20056116	外痔びらん	I844	K649		I844→K649

行番号	病名管理番号	漢字病名	ICD10	ICD10-2013	疑義の有無	変化パターン
202	20056117	外痔ポリープ	I844	K649		I844→K649
203	20064173	出血性外痔核	I844	K649		I844→K649
204	20071162	潰瘍性外痔核	I844	K648		I844→K648
205	20056118	外痔核	I845	K649		I845→K649
206	20062486	残遺痔核皮膚弁	I846	K644		I846→K644
207	20060187	血栓性痔核	I847	K648		I847→K648
208	20064185	出血性痔核	I848	K649		I848→K649
209	20071168	潰瘍性痔核	I848	K648		I848→K648
210	20087197	嵌頓痔核	I848	K648		I848→K648
211	20063205	痔核	I849	K649		I849→K649
212	20099461	術後心房細動	I978	I489		I978→I489
213	20095995	インフルエンザ(H1N1)2009	J101	J09		J101→J09
214	20100272	インフルエンザ(H5N1)	J101	J09		J101→J09
215	20099521	鳥インフルエンザ(H5N1)	J101	J09		J101→J09
216	20099645	ヒトメタニューモウイルス肺炎	J128	J123		J128→J123
217	20073463	敗血症性肺炎	J189	A419	I	J189→A419
218	20099649	ヒトメタニューモウイルス細気管支炎	J218	J211		J218→J211
219	20051096	アレルギー性副鼻腔炎	J303	J304		J303→J304
220	20050669	ぶどう球菌性胸膜炎	J869	J90		J869→J90
221	20058338	急性呼吸器感染症	J988	J22	I	J988→J22
222	20079778	菌原性角化のう胞	K090	D165		K090→D165
223	20094666	頬粘膜炎	K137	K123		K137→K123
224	20090610	パレット食道	K221	K227		K221→K227
225	20058433	急性消化不良症	K30	R101	I	K30→R101
226	20079790	消化不良症	K30	R101	I	K30→R101
227	20064696	消化不良性下痢	K30	R101	I	K30→R101
228	20058492	急性穿孔性虫垂炎	K350	K353		K350→K353
229	20070681	虫垂炎性腹膜炎	K350	K353		K350→K353
230	20070695	虫垂切除後腹膜炎	K350	K353		K350→K353
231	20053823	亜急性化膿性虫垂炎	K351	K358		K351→K358
232	20055814	回盲部周囲膿瘍	K351	K353		K351→K353
233	20070690	虫垂周囲膿瘍	K351	K353		K351→K353
234	20058167	急性カタル性虫垂炎	K359	K358		K359→K358
235	20058257	急性化膿性虫垂炎	K359	K358		K359→K358
236	20058265	急性壊死性虫垂炎	K359	K358		K359→K358
237	20058271	急性壊疽性虫垂炎	K359	K358		K359→K358
238	20058527	急性虫垂炎	K359	K358		K359→K358
239	20060555	限局性虫垂炎	K359	K358		K359→K358
240	20061463	絞扼性腹壁ヘルニア	K430	K436		K430→K436
241	20074413	非還納性腹壁ヘルニア	K430	K436		K430→K436
242	20075811	閉塞性腹壁ヘルニア	K430	K436		K430→K436
243	20078222	嵌頓性腹壁ヘルニア	K430	K436		K430→K436
244	20055859	壊疽性腹壁ヘルニア	K431	K437		K431→K437
245	20075470	腹壁癒痕ヘルニア	K439	K432		K439→K432
246	20094618	潰瘍性大腸炎・左側大腸炎型	K518	K515		K518→K515
247	20077221	薬剤性大腸炎	K528	K521		K528→K521
248	20085791	薬剤性腸炎	K528	K521		K528→K521
249	20086791	肛門皮垂	K628	K644		K628→K644
250	20060567	限局性腹膜炎	K659	K650		K659→K650
251	20053832	亜急性肝炎	K720	B179	I	K720→B179
252	20058296	急性肝炎	K720	B179		K720→B179
253	20088588	非アルコール性脂肪性肝炎	K760	K758		K760→K758
254	20095990	アルコール性急性肝炎	K85	K852		K85→K852
255	20052133	ステロイド誘発性肝炎	K85	K853		K85→K853
256	20053882	亜急性肝炎	K85	K859		K85→K859
257	20055521	化膿性肝炎	K85	K859		K85→K859
258	20055837	壊死性肝炎	K85	K859		K85→K859
259	20056917	感染性肝壊死	K85	K858		K85→K858
260	20058419	急性出血壊死性肝炎	K85	K859		K85→K859
261	20058678	急性肝炎	K85	K859		K85→K859
262	20058679	急性肝壊死	K85	K859		K85→K859
263	20060571	限局性肝炎	K85	K859		K85→K859
264	20062231	再発性急性肝炎	K85	K859		K85→K859
265	20064100	重症急性肝炎	K85	K859		K85→K859
266	20090170	胆石性肝炎	K85	K851		K85→K851
267	20095989	浮腫性肝炎	K85	K859		K85→K859
268	20095993	慢性肝炎急性増悪	K85	K859		K85→K859

行番号	病名管理番号	漢字病名	ICD10	ICD10-2013	疑義の有無	変化パターン
269	20095991	薬剤性腭炎	K85	K853		K85→K853
270	20078944	腭炎	K85	K859		K85→K859
271	20079003	腭膿瘍	K85	K859		K85→K859
272	20088066	ERCP後腭炎	K918	K858		K918→K858
273	20086648	術後腭炎	K918	K858		K918→K858
274	20095888	傍ストーマヘルニア	K918	K435		K918→K435
275	20053645	リンパ腫様丘疹症	L412	C866		L412→C866
276	20082714	丘疹症	L412	R238		L412→R238
277	20063631	若年性脱毛症	L659	L648		L659→L648
278	20051611	ギブス性潰瘍	L89	L899		L89→L899
279	20053996	圧迫性潰瘍	L89	L899		L89→L899
280	20067338	仙骨部褥瘡	L89	L899		L89→L899
281	20068893	足褥瘡	L89	L899		L89→L899
282	20071484	殿部褥瘡	L89	L899		L89→L899
283	20073511	背部褥瘡	L89	L899		L89→L899
284	20079080	褥瘡	L89	L899		L89→L899
285	20079081	褥瘡感染	L89	L899		L89→L899
286	20079082	褥瘡性潰瘍	L89	L899		L89→L899
287	20092716	木村病	L922	D219		L922→D219
288	20071139	痛風結節	M1099	M1009		M1099→M1009
289	20057242	関節硬直	M2569	M2599		M2569→M2599
290	20085919	顕微鏡的多発血管炎	M300	M317		M300→M317
291	20075211	封入体筋炎	M332	G724		M332→G724
292	20060390	肩部痛	M758	M2551		M758→M2551
293	20059936	結合織炎	M7909	M7979		M7909→M7979
294	20079982	線維筋痛症	M7909	M7979		M7909→M7979
295	20062040	骨膜下膿瘍	M8689	M8699		M8689→M8699
296	20060335	肩甲骨痛	M8981	M2551		M8981→M2551
297	20060353	肩甲部痛	M8981	M2551		M8981→M2551
298	20059136	胸部肋軟骨炎	M9488	M9408		M9488→M9408
299	20086017	末期腎不全	N180	N185		N180→N185
300	20098703	慢性腎臓病ステージG5	N180	N185		N180→N185
301	20100017	慢性腎臓病ステージG5D	N180	N185		N180→N185
302	20066273	腎性網膜症	N188	N185		N188→N185
303	20098789	赤血球造血刺激因子製剤低反応性貧血	N188	N185		N188→N185
304	20072814	尿毒症性ニューロパチー	N188	N185		N188→N185
305	20098531	尿毒症性心筋症	N188	N185		N188→N185
306	20072815	尿毒症性心膜炎	N188	N185		N188→N185
307	20072817	尿毒症性多発性ニューロパチー	N188	N185		N188→N185
308	20084199	尿毒症性脳症	N188	N185		N188→N185
309	20072818	尿毒症肺	N188	N185		N188→N185
310	20098820	慢性腎臓病ステージG3	N188	N183		N188→N183
311	20098747	慢性腎臓病ステージG3A	N188	N183		N188→N183
312	20098580	慢性腎臓病ステージG3B	N188	N183		N188→N183
313	20098797	慢性腎臓病ステージG4	N188	N184		N188→N184
314	20090165	慢性腎臓病	N289	N189		N289→N189
315	20098883	慢性腎臓病ステージG1	N289	N181		N289→N181
316	20098688	慢性腎臓病ステージG2	N289	N182		N289→N182
317	20068238	前立腺線維腫	N40	D291		N40→D291
318	20079510	交通性陰のう水腫	N433	N432		N433→N432
319	20086518	HELLP症候群	O141	O142		O141→O142
320	20063425	自然早産	O60	O601		O60→O601
321	20096673	人工早産	O60	O603		O60→O603
322	20059497	頸管難産	O622	O620		O622→O620
323	20067569	先天性耳管異常	Q178	Q164		Q178→Q164
324	20066201	腎のう胞	Q610	N281		Q610→N281
325	20087109	悪寒発熱	R500	R508		R500→R508
326	20063198	持続熱	R501	R508		R501→R508
327	20067008	脊髄性ショック	R578	T093		R578→T093
328	20085904	全身性炎症反応症候群	R688	R659		R688→R659
329	20072509	乳児突然死症候群	R95	R959		R95→R959
330	20056352	外傷性脳症	S069	F072		S069→F072
331	20088361	外傷性脳症・頭蓋内に達する開放創合併なし	S0690	F072		S0690→F072
332	20088613	閉鎖性外傷性脳症	S0690	F072		S0690→F072
333	20088268	開放性外傷性脳症	S0691	F072		S0691→F072
334	20088360	外傷性脳症・頭蓋内に達する開放創合併あり	S0691	F072		S0691→F072
335	20080317	咽頭部損傷	S101	S199		S101→S199

行番号	病名管理番号	漢字病名	ICD10	ICD10-2013	疑義の有無	変化/パターン
336	20055084	下咽頭外傷	S198	S199		S198→S199
337	20055096	下咽頭粘膜損傷	S198	S199		S198→S199
338	20057924	気管損傷	S198	S199		S198→S199
339	20061133	喉頭外傷	S198	S199		S198→S199
340	20061144	喉頭蓋損傷	S198	S199		S198→S199
341	20061180	喉頭損傷	S198	S199		S198→S199
342	20061473	行軍骨折	S9230	M8437		S9230→M8437
343	20098634	植込型除細動器移植状態	Z958	Z950		Z958→Z950

表2

ICD変更のパターン一覧集計

ICD10(2003)	変化パターン	疑義あり件数	疑義なし件数	合計件数
A09	感染症と推定される下痢及び胃腸炎			
	A09→A090		7	7
	A09→A099		14	14
	A09→K521		2	2
A230	メリテンジス菌によるブルセラ症			
	A230→A239		1	1
A419	敗血症, 詳細不明			
	A419→R572		2	2
A521	症候性神経梅毒			
	A521→G98		2	2
B199	詳細不明のウイルス肝炎, 昏睡を伴わないもの			
	B199→B179		2	2
C80	部位の明示されない悪性新生物			
	C80→C799		6	6
	C80→C800		1	1
	C80→C809		22	22
C817	その他のホジキン<Hodgkin>病			
	C817→C814		1	1
C821	中細胞及び大細胞混合型, ろ<濾>胞性			
	C821→C823		1	1
C822	大細胞型, ろ<濾>胞性			
	C822→C824		1	1
C827	ろ<濾>胞性非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫のその他の型			
	C827→C826		1	1
	C827→C830		2	2
C833	大細胞型(びまん性)			
	C833→C852		1	1
	C833→C857	1		1
	C833→C859	2		2
C834	免疫芽球型(びまん性)			
	C834→C865	1		1
C836	未分化型(びまん性)			
	C836→C833		1	1
C838	びまん性非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫のその他の型			
	C838→C830		1	1
C842	Tゾーン<T-zone>リンパ腫			
	C842→C844		1	1
C843	リンパ類上皮性リンパ腫			
	C843→C844		1	1

ICD10(2003)	変化パターン	疑義あり件数	疑義なし件数	合計件数
C844	末梢性T細胞リンパ腫			
	C844→C847		1	1
	C844→C865		1	1
C845	その他及び詳細不明のT細胞リンパ腫			
	C845→C848	1	2	3
	C845→C857	1		1
	C845→C863		1	1
	C845→C866		2	2
C851	B細胞リンパ腫, 詳細不明			
	C851→C884		6	6
C857	非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫のその他の明示された型			
	C857→C838		1	1
	C857→C846		1	1
	C857→C859	3		3
	C857→C860		1	1
	C857→C861		1	1
	C857→C862		1	1
	C857→C967	2		2
C881	アルファH<重>鎖病			
	C881→C883		1	1
C887	その他の悪性免疫増殖性疾患			
	C887→C882		1	1
C902	形質細胞腫, 髄外性			
	C902→C903		2	2
C913	前リンパ球性白血病			
	C913→C916		1	1
C917	その他のリンパ性白血病			
	C917→C918		1	1
C921	慢性骨髄性白血病			
	C921→C922		1	1
C927	その他の骨髄性白血病			
	C927→C931		1	1
	C927→C933		1	1
C929	骨髄性白血病, 詳細不明			
	C929→C925	1		1
	C929→D471		1	1
C945	急性骨髄線維症			
	C945→C944		1	1
C961	悪性組織球症<malignant histiocytosis>			

表2

ICD変更のパターン一覧集計

ICD10(2003)	変化パターン	疑義あり件数	疑義なし件数	合計件数
	C961→C968		2	2
C967	リンパ組織, 造血組織及び関連組織のその他の明示された悪性新生物			
	C967→C964	2		2
C97	独立した原発性多部位の悪性新生物			
	C97→C809		1	1
D137	消化器系のその他及び部位不明確の良性新生物, 内分泌腺			
	D137→D377		2	2
D460	鉄芽球を伴わない不応性貧血と記載されたもの			
	D460→D464	1		1
D463	白血病移行期にある芽球過剰性不応性貧血			
	D463→C920	1		1
D467	その他の骨髄異形成症候群			
	D467→D460	1	1	2
	D467→D465		1	1
	D467→D466		1	1
D469	骨髄異形成症候群, 詳細不明			
	D469→D467	1		1
D471	慢性骨髄増殖性疾患			
	D471→C944	1		1
	D471→D474		1	1
D477	リンパ組織, 造血組織及び関連組織の性状不詳又は不明のその他の明:			
	D477→C838		1	1
D688	その他の明示された凝固障害			
	D688→D685	2	3	5
	D688→D686		3	3
D752	本態性血小板増加症			
	D752→D473	2		2
D758	血液及び造血器のその他の明示された疾患			
	D758→D474		1	1
	D758→D619		1	1
D760	ランゲルハンス<Langerhans>細胞組織球症, 他に分類されないもの			
	D760→C965		1	1
	D760→C966		4	4
E848	その他の症状発現を伴うのう<囊>胞性線維症<システィックファイブローシ			
	E848→E849		1	1
F104	アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害, せん妄を伴う離脱状			
	F104→F100	2		2
G218	その他の続発性パーキンソン<Parkinson>症候群			
	G218→G214		2	2

ICD10(2003)	変化パターン	疑義あり件数	疑義なし件数	合計件数
H531	自覚的視覚障害			
	H531→H549		1	1
H539	視覚障害, 詳細不明			
	H539→H549		1	1
H545	低視力, 片眼			
	H545→H546		1	1
H547	詳細不明の視力障害			
	H547→H542		1	1
I48	心房細動及び粗動			
	I48→I480		3	3
	I48→I481		1	1
	I48→I482		2	2
	I48→I489		11	11
I490	心室細動及び粗動			
	I490→I458		5	5
I608	その他のくも膜下出血			
	I608→I720		1	1
	I608→I726		1	1
I620	硬膜下出血(急性)(非外傷性)			
	I620→S065		1	1
I670	脳動脈壁の解離, 非<未>破裂性			
	I670→I720		1	1
	I670→I725		1	1
	I670→I726		1	1
I671	脳動脈瘤, 非<未>破裂性			
	I671→I720	1		1
	I671→I725		1	1
	I671→I726		1	1
	I671→I770	1		1
I672	脳動脈のアテローム<じゅく<粥>状>硬化(症)			
	I672→I652		1	1
I678	その他の明示された脳血管疾患			
	I678→I770	1		1
I710	大動脈の解離[各部位]			
	I710→I729	1		1
I772	動脈の破裂			
	I772→I778		2	2
I840	血栓性内痔核			
	I840→K648		1	1

表2

ICD変更のパターン一覧集計

ICD10(2003)	変化パターン	疑義あり件数	疑義なし件数	合計件数
I841	その他の合併症を伴う内痔核			
	I841→K641/K642	1		1
	I841→K648		1	1
	I841→K649		2	2
I842	合併症を伴わない内痔核			
	I842→K649		2	2
I843	血栓性外痔核			
	I843→K648		1	1
I844	その他の合併症を伴う外痔核			
	I844→K648		1	1
	I844→K649		4	4
I845	合併症を伴わない外痔核			
	I845→K649		1	1
I846	残遺痔核皮膚弁			
	I846→K644		1	1
I847	詳細不明の血栓性痔核			
	I847→K648		1	1
I848	その他の合併症を伴う詳細不明の痔核			
	I848→K648		2	2
	I848→K649		1	1
I849	合併症を伴わない痔核, 詳細不明			
	I849→K649		1	1
I978	循環器系のその他の処置後障害, 他に分類されないもの			
	I978→I489		1	1
J101	その他の呼吸器症状を伴うインフルエンザ, インフルエンザウイルスが分			
	J101→J09		3	3
J128	その他のウイルス肺炎			
	J128→J123		1	1
J189	肺炎, 詳細不明			
	J189→A419	1		1
J218	その他の明示された病原体による急性細気管支炎			
	J218→J211		1	1
J303	その他のアレルギー性鼻炎<鼻アレルギー>			
	J303→J304		1	1
J869	瘻(孔)を伴わない膿胸(症)			
	J869→J90		1	1
J988	その他の明示された呼吸器障害			
	J988→J22	1		1

ICD10(2003)	変化パターン	疑義あり件数	疑義なし件数	合計件数
K090	発育性歯原性のう〈嚢〉胞			
	K090→D165		1	1
K137	その他及び詳細不明の口腔粘膜の病変			
	K137→K123		1	1
K221	食道潰瘍			
	K221→K227		1	1
K30	ディスペプシア(症)			
	K30→R101	3		3
K350	汎発性腹膜炎を伴う急性虫垂炎			
	K350→K353		3	3
K351	腹腔内膿瘍を伴う急性虫垂炎			
	K351→K353		2	2
	K351→K358		1	1
K359	急性虫垂炎, 詳細不明			
	K359→K358		6	6
K430	腹壁ヘルニア, 閉塞を伴い, え〈壊〉疽を伴わないもの			
	K430→K436		4	4
K431	腹壁ヘルニア, え〈壊〉疽を伴うもの			
	K431→K437		1	1
K439	腹壁ヘルニア, 閉塞又はえ〈壊〉疽を伴わないもの			
	K439→K432		1	1
K518	その他の潰瘍性大腸炎			
	K518→K515		1	1
K528	その他の明示された非感染性胃腸炎及び非感染性大腸炎			
	K528→K521		2	2
K628	肛門及び直腸のその他の明示された疾患			
	K628→K644		1	1
K659	腹膜炎, 詳細不明			
	K659→K650		1	1
K720	急性及び亜急性肝不全			
	K720→B179	1	1	2
K760	脂肪肝〈肝の脂肪化〉, 他に分類されないもの			
	K760→K758		1	1
K85	急性膵炎			
	K85→K851		1	1
	K85→K852		1	1
	K85→K853		2	2
	K85→K858		1	1
	K85→K859		13	13

表2

ICD変更のパターン一覧集計

ICD10(2003)	変化パターン	疑義あり件数	疑義なし件数	合計件数
K918	消化器系のその他の処置後障害, 他に分類されないもの			
	K918->K435		1	1
	K918->K858		2	2
L412	リンパ腫様丘疹症			
	L412->C866		1	1
	L412->R238	1		1
L659	非瘢痕性脱毛症, 詳細不明			
	L659->L648		1	1
L89	じょく瘡性潰瘍			
	L89->L899		9	9
L922	顔面肉芽腫[皮膚の好酸球性肉芽腫]			
	L922->D219		1	1
M1099				
	M1099->M1009		1	1
M2569				
	M2569->M2599		1	1
M300	結節性多発(性)動脈炎			
	M300->M317		1	1
M332	多発性筋炎			
	M332->G724		1	1
M758	その他の肩の傷害<損傷>			
	M758->M2551	1		1
M7909				
	M7909->M7979		2	2
M8689				
	M8689->M8699		1	1
M8981				
	M8981->M2551	2		2
M9488				
	M9488->M9408		1	1
N180	末期腎疾患			
	N180->N185		3	3
N188	その他の慢性腎不全			
	N188->N183		3	3
	N188->N184		1	1
	N188->N185		8	8
N289	腎及び尿管の障害, 詳細不明			
	N289->N181		1	1
	N289->N182		1	1